平成 27 年 第 4 回 農業委員会総会

日 時 平成 27 年 4 月 24 日 (金) 午後 3 時

場 所 糸 満 市 役 所 3 - C 会 議 室

会長 国吉 真昭	代理 大城 茂治	1 番 宮里 良淳	2 番 百次 仁一
3 番 仲西 栄二	4 番 大城 誠常	5 番 山城 学	
7 番 新垣 芳隆	8 番 玉城 信榮	9 番 徳元 加栄	10 番 賀数 宏
11 番 玉城 秀則	12 番 大小堀 旭	13 番 具志堅 繁光	14 番 長嶺 功
15 番 友利 一彦	16 番 金城 勲	17 番 大城 えり子	18 番 大本 秀子
	20 番 玉城 正智	21 番 金城 早苗	22 番 伊敷 幸栄

【欠席委員】

6 番 島當 道広 19 番 真栄里 保

【職務のために出席した職員】

上原 仁信 金城 伊作 国吉 孝

【議事録署名人】

15 番 友利 一彦 16 番 金城 勲

【議事日程】

- 日程第 1 議案第 15 号 農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請について
- 日程第 2 議案第 16 号 農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請について
- 日程第 3 議案第 17 号 農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について
- 日程第 4 議案第 18 号 農地移動適正化あっせん事業のあっせん委員の指名
について
- 日程第 5 議案第 19 号 農業経営基盤強化促進事業に伴う農用地利用計画
について
- 日程第 6 議案第 20 号 農業委員の辞職願いに係る同意について

平成 27 年 第 4 回 総会 議事録

事務局	<p>時間になりましたので、平成 27 年第 4 回の総会を始めさせていただきます。本日の出席状況ですが、6 番島當道広委員、19 番眞榮里保委員から欠席の連絡がありました。過半数以上の出席がありますので総会は成立します。</p> <p>それでは会長よろしく申し上げます。</p>
会長	<p>【開会のあいさつ】</p> <p>皆さんこんにちは。新年度ということで、新しい事務局長と主幹が就任されました。初めてですが、議事日程の第 6 議案で農業委員の辞職に係る同意について出ていますので、皆さんに審議してもらいたいと思います。それでは平成 27 年第 4 回農業委員会総会を始めます。本日の議事録署名人が 15 番、16 番委員です。次回調査委員が 1 番、2 番、3 番委員となっています。</p> <p>【議事日程】</p> <p>日程第 1 議案第 15 号 農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請について(12 件)</p> <p>日程第 2 議案第 16 号 農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請について(1 件)</p> <p>日程第 3 議案第 17 号 農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について(8 件)</p> <p>日程第 4 議案第 18 号 農地移動適正化あっせん事業のあっせん委員の指名について(1 件)</p> <p>日程第 5 議案第 19 号 農業経営基盤強化促進事業に伴う農用地利用計画について(11 件)</p> <p>日程第 6 議案第 20 号 農業委員の辞職願いに係る同意について(1 件)</p> <p>となっています。</p> <p>【議題の審議】</p>
会長	<p>それでは、議案の審議に入ります。日程第 1 議案第 15 号農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請について 12 件を議題とします。それでは、事務局よりご説明申し上げます。</p>
事務局	<p>それでは 2 ページお開き下さい。では、農地法第 3 条に係る許可申請についてであります。1 番は大度の 1 筆で、売買による所有権移転となっております。2 番は宇江城の 2 筆で、今年 2 月のあっせん申し出の成立です。3 番は照屋の 1 筆で売買による所有権移転であります。4 番は照屋の 1 筆で賃貸借権の設定</p>

	<p>であります。5番は大里の1筆で賃貸借権の設定であります。次に3ページお開き下さい。6番は米須の4筆で、売買による所有権移転となっております。7番は東里の8筆で、20年間の使用貸借権の設定です。8番は東里の1筆で、売買による所有権移転となっております。3月申出のあっせん成立であります。9番は東里の1筆で、売買による所有権移転です。10番は喜屋武の1筆で、売買による所有権移転です。次に4ページお開き下さい。11番と12番は関連しております。11番は米須の1筆と大度の1筆で、売買による所有権移転となっております。12番は大度の1筆で、交換による所有権移転となっております。原野749㎡と交換となっております。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>はい、ありがとうございました。それでは説明が終わりましたので、委員のみなさんのご意見ご質問をよろしくお願ひします。</p>
<p>委員</p>	<p>はい、4ページの12番です。畑と原野の交換とありますが原野は749㎡、畑は2,275㎡、土地としては畑の面積も大きいのですが、なぜ交換するのか疑問なのですが。また、原野は農用地とありますが、実際は畑ですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>農用地というのは大度1113の土地のことで、現況は原野となっております。交換物件は原野で、面積は違いますが調べたところ白地となっております。その差で面積が違って、双方が合意したという事で受けています。</p>
<p>委員</p>	<p>分かりました。</p>
<p>会長</p>	<p>他にございませんか。</p>
<p>委員</p>	<p>はい、交換原野というのは3条に載せなくていいのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>原野の売買は3条の許可が必要ないので載せていません。</p>

委員	分かりました。
会長	他にございませんか。
委員	特になし。
会長	それでは、議案第 15 号について議案通り決定してよろしいでしょうか。
委員	異議なし。
会長	それでは、次に議案第 16 号農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請について 1 件を議題とします。事務局より説明をお願いします。
事務局	はい。それでは、6 ページをお開き下さい。農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請についてです。1 番は伊原の 1 筆で、農地区分は農用地です。施設は堆肥舎となっております。以上です。
会長	それでは、本日の調査員の報告をお願いします。
調査員	今回の調査は、委員 3 名で調査して参りました。農地法上は、農振地域ということで堆肥舎としては農地地域と関連あるので、問題はないということで 3 人の意見は一致しました。
会長	はい。それでは皆様のご意見ご質問をよろしくお願いします。

委員	施設は堆肥舎となっていますが、4条の転用の場合、面積の基準はどうなっていますか。
事務局	4条の転用で、所有者本人が農業用施設に供する場合、2アール未満であれば許可申請は要りません。しかし届け出が必要になります。
委員	わかりました。
会長	他にございませんか。
委員	堆肥舎が2アール未満ということですがけれども、屋根付きと屋根なし関係なく2アール未満ということですか。
事務局	面積2アール未満は一緒です。
会長	他に意見ございませんか。
委員	特になし。
会長	それでは議案第16号について議案通り決定してよろしいでしょうか。
委員	異議なし。
会長	ありがとうございました。それでは、次に日程第3議案第17号議案農地法第5条第1項の規定による許可申請について8件を議題とします。事務局より説明をお願いします。

事務局	<p>はい。それでは、9 ページをお開きください。1 番は真壁の 1 筆で、第 1 種農地です。農家住宅への転用です。権利区分が使用貸借権の設定となっております。2 番は座波の 1 筆で、第 2 種農地です。一般住宅への転用です。権利区分が使用貸借権の設定となっております。3 番は真壁の 1 筆で、第 3 種農地です。一般住宅への転用です。権利区分が売買による所有権移転となっております。4 番は名城の 1 筆で、第 2 種農地です。権利区分が売買による所有権移転となっております。5 番は北波平の 1 筆で、第 2 種農地です。太陽光発電への転用となっております。権利区分が売買による所有権移転となっております。次に 10 ページお開き下さい。6 番から 8 番は関連しております。6 番は小波蔵の 2 筆で、権利区分が賃貸借権の設定となっております。7 番は小波蔵の 1 筆で、権利区分が賃貸借権の設定となっております。8 番は小波蔵の 1 筆で、権利区分が賃貸借権の設定となっております。3 件とも鉾山の申請となっております。</p>
会長	<p>はい。それでは調査員の報告よろしく申し上げます。</p>
調査員	<p>今回の調査は、委員 3 名で調査して参りました。では、1 番の航空写真 11 ページをご覧ください。農地法上は農振白地地域の第 1 種農地であります。農家住宅であり特に問題はないものと意見が一致しました。次に 2 番の 12 ページをご覧ください。申請地周辺は住宅化していて、一般住宅へ転用しても問題ないと判断しました。次に 3 番の 13 ページをご覧ください。三和中学校の近くで大通りに面しており、転用しても特に問題はないと判断しました。次に 4 番の 14 ページをご覧ください。擁壁を補強するために一部転用したいということであり特に問題はないと判断しました。次に 5 番の 15 ページをご覧ください。現況は原野で、車も通りづらい不便な所であり、農地として利用するには厳しい土地であることから、転用しても問題ないと意見が一致しました。次に 6 番 7 番 8 番は関連した議案であります。16, 17, 18 ページをご覧ください。この場所は喜屋武小学校から福地の集荷センターの通りであります。農地法上は農振農用地区域で、転用は原則として不許可であります。しかし、一時的な利用であれば条件つきで申請出来るとなっております。この申請の目的が鉾山ということもあり、近隣の農地への被害対策など慎重な審議が必要であると感じました。以上です。</p>

会長	はい。それでは皆様のご意見ご質問をよろしく申し上げます。
委員	1番の農家住宅は倉庫のことですか。
事務局	住宅です。
委員	6～8番は鉾山とありますが、石を掘るということですか。
事務局	その通りです。
委員	これまでに農業委員会に申請は出たことはありますか。
事務局	今までは出てないと思います。農地法では、一時的な利用であれば一時転用の申請ができるとあります。
委員	農地から石を採った場合は、農地にして返すのですか。
事務局	農地にして返します。それが条件になっています。また、保証人を立てた埋め戻し保証書も添付されています。
委員	鉾山はどの程度掘るのですか。
事務局	提出された申請書の添付資料の事業内容によれば、採掘の規格は、切羽の高さが10m以内、ベンチの高さが10m以内、法面傾斜70度以内を保持し崩落、落石等の防止に努めるとなっています。

委員	深さは10mですか。
事務局	はい。
会長	他にございませんか。
委員	10mとのことですが、それが守られていないのが糸満市の現状であり摩文仁の北側を見ればわかると思います。 そのたびに農業委員の怠慢を良く耳にしており、なにをやっているのかと言われます。 違反した場合は、こういった罰則が与えられるのですか。
事務局	添付資料の中には罰則については載っておりません。
委員	近隣の自治会の同意は得ているのですか。また、他の手続き等はどうなっているのでしょうか。
事務局	添付資料の中では、小波蔵の自治会と公害防止協定書を締結しております。その中で汚濁水の処理や粉塵の飛散防止に対する項目があります。
委員	ここは採掘だけですか。それともクラッシャーを置いて加工までやるのですか。
事務局	採掘の方法としては、パワーショベルを使って採掘を行うとしか記載されていません。

委員	この近辺にはいろいろな野菜が作られており、粉じんの野菜への付着による被害が懸念されます。
事務局	<p>図面を見るとわかりますが、喜屋武小学校から福地に向けて市道があります。しかし、幅員が4m程しかなくダンプが往来するにはとても厳しいと思われます。</p> <p>委員が懸念しているのは、そのような道路をダンプが通った場合、粉じんが飛び野菜へ付着するなど営農上支障があるというのが意見であると思います。</p>
会長	とりまとめとして、我々農業委員としては、農業、農地を守るという観点から、作物に対する粉じん被害や道路をダンプが往来するため営農に支障があると懸念されることから、6番から8番については否決としたいと思いますよろしいでしょうか。
委員	異議なし。
会長	それでは議案第17号について、1番から5番の案件は議案通り決定してよろしいでしょうか。
委員	異議なし。
会長	6番から8番の件は否決ということでよろしいでしょうか。
委員	異議なし。
会長	次に議案第18号農地移動適正化あっせん事業幹旋委員について1件を議題とします。事務局より説明をお願いします。

事務局	議案書を読み上げて説明(内容省略)
会長	では、事務局からの説明をふまえて、皆様のご意見等よろしくお願ひします。
委員	特になし。
会長	それでは議案第 18 号について議案通り決定してよろしいでしょうか。
委員	異議なし。
会長	ありがとうございました。それでは、次に議案第 19 号農業経営基盤強化促進事業に伴う農用地利用計画について 11 件を議題とします。事務局より説明お願ひします。
事務局	はい。それでは 22 ページをお開き下さい。農業経営基盤強化促進事業に伴う農用地利用計画についてです。
	<p style="text-align: center;">議案書を読み上げて説明(一部内容省略)</p> <p>27-1 は小波蔵の 1 筆で、10 年間の使用貸借権の設定です。露地野菜の新規就農です。27-2 は新垣の 1 筆と小波蔵の 1 筆で、9 年間の使用貸借権の設定です。キクの規模拡大です。27-3 は北波平の 1 筆で 5 年間の使用貸借権の設定です。経営作目は露地ヘナです。27-4 は伊原の 1 筆で 7 年間の使用貸借権の設定です。パイプハウス事業申請となっております。27-5 は兼城の 1 筆で 7 年間の使用貸借権の設定です。こちらもパイプハウス事業申請となっております。27-6 は糸洲の 1 筆で 9 年間の使用貸借権の設定です。パイプハウス事業申請となっております。27-7 は米須の 3 筆で、5 年間の使用貸借権の設定です。キビの新規就農となっております。27-8 は豊原の 1 筆で、5 年間の使用貸借権の設定です。27-9 は豊原の 2 筆で、5 年間の貸借権の設定となっております。27-10 から 27-11 は露地野菜の新規就農となっております。以上です。</p>

会長	では、事務局からの説明をふまえて、皆様のご意見等よろしくお願 いします。
委員	特になし。
会長	議案第 19 号について議案通り決定してよろしいでしょうか。
委員	異議なし。
会長	次に議案第 20 号農業委員の辞職の同意について 1 件を議題としま す。事務局より説明をお願いします。
事務局	25 ページをお開き下さい。農業委員会等に関する法律第 16 条委員等 の辞任というのがありまして、「委員は正当な事由があるときは農業委員会の同意 を得て辞任することが出来るとなっております。農業委員会の同意は、農業委員 会の総会の議決で行い、出席委員の過半数の賛成が必要となっております。 辞任によって選挙による委員が退職する時期は、農業委員会の本日の議決 があった時となっております。」起立か挙手で行いたいのですが会長どうなさ いますか。
会長	挙手で行います。
会長	では、事務局からの説明をふまえて皆様のご意見等よろしくお願 いします。
委員	後任を選ぶ必要性が生じますか。
事務局	農業委員会の場合、5 分の 2(40%)を割ればということになります。選挙で 選ばれた方は 18 人いらっしゃいます。18 名の 40%ということは、7 名になれ ば補欠選挙になります。

会長	第 20 号農業委員の辞職の願いに係る同意について辞職に同意される方、挙手お願いします。
委員	全員挙手。
会長	出席委員全員、同意ということで辞職は同意されました。 では以上で本日の総会を終了いたします。
事務局	来月の総会は 5 月 25 日(月)となっております。ご協力ありがとうございました。

議事録署名人
15 番 友利 一彦
16 番 金城 勲